

## 錦江町 奨学生募集

教育課(教育総務チーム)  
電話 0994-22-0517

平成23年度錦江町奨学生募集要項が次のとおり決まりました。希望される方は錦江町教育委員会まで申し出てください。

### 1、趣 旨

この奨学制度は、学業及び人物が優れているにもかかわらず、経済的理由によって就学が困難な学生・生徒に対して奨学資金の貸与を行い、もって本町教育の発展を図るものである。

### 2、奨学金の種類・貸与月額

● 大学奨学生  
月額20,000円以内

### ● 高校奨学生

月額15,000円以内

### 3、応募の資格

奨学金の貸付を受ける生徒は、高等学校及び大学(高専、短大、専門学校及び大学院を含む。)に在学中の者で、次に掲げるものとする。

- ① 経済的理由により就学困難な者
- ② 勉学に努力し、学力、品行が極めて優秀かつ心身とも

に健全である者

- ③ 本町に本籍を有する者の子弟である者

### 4、貸付及び償還

● 貸付の期間  
当該学校の正規の在学期間中とする。

### ● 償 還

奨学資金は、無利子とし、卒業した年度の翌年度から次の期間内で償還しなければならぬ。

- ① 高等学校在学期間に貸付けを受けた者……5年
- ② 大学在学期間に貸付けを受けた者……5年
- ③ 高等学校及び大学在学期間を通して貸付けを受けた者……10年

償還は半年賦又は年賦によるものとする。ただし、全額又は一部を繰り上げて返還することができ。

### 5、提出書類

- ① 錦江町奨学資金貸付願出書
- ② 錦江町奨学生推薦調書

### 6、申請の手続き

前項の提出書類を作成の上、平成23年3月31日までに教育委員会教育総務チームまたは支所教育委員会へ提出してください。

### 7、採用予定者の決定及び通知

平成23年4月30日までに採用予定者を決定し、本人に通知します。

## 21 世紀のがん治療

## 「粒子線治療」

平成23年春、メディポリス指宿(指宿市)に九州で初めて「がん粒子線治療研究センター」が開業します。

粒子線治療は身体への負担を最小限に抑えることができるため、趣味やお仕事、スポーツといった普段と変わらない生活を送りながら治療をすることが可能です。そのため施設内には、治療中の患者さんがご家族の方々と共にご利用いただけるよう、プールやテニスコート、グラウンドといった運動施設が整っています。また、周囲の自然を生かした遊歩道も整備されており、自然の中を散策しながら心身共にリフレッシュしていただくことができます。

リゾート施設と最先端の医療施設を融合させた医療リゾートとして、病気治療はもとより家族みんなが笑顔で幸せを感じる施設です。

その他に「メディポリス指宿」では、今春の治療開始に先立ちセカンドオピニオンを実施しています。セカンドオピニオンとは、診断や治療方針について主治医以外の専門医の意見を聞くもので、粒子線治療の専門医が患者さんの納得できる治療方法を選択できるようお手伝いをしています。

### 粒子線治療とは？

…がんの治療を目的として行われる放射線治療のひとつで、がんを切らずに治療できる治療法として注目されています。粒子線は、水素原子イオン(陽子またはプロトンともいいます)や炭素原子イオンなどの粒子の流れです。これらの粒子をシンクロトロンという加速器により光速近くまで加速し、がん病巣に向けて照射します。粒子線は体内に入ってもすぐにはエネルギーを放出せず、停止する直前に集中的にエネルギーを放出する「ブラッグピーク」という物理学的な特性を生かし、がん細胞に対して集中的にエネルギーを与えることができます。これにより、がん細胞を死滅させ増殖できなくします。通常の放射線に比べて、正常な組織への損傷がほとんど回避され、がんを集中的に攻撃できることから、根本的ながん治療が可能であるという特徴があります。また、治療中は痛みや熱など何も感じることはありません。

### 治療について

…1回の治療時間は治療室に入ってから15～30分程度で、ベッドに横になっていただくだけです。実際に照射する時間は数分程度で、熱や痛みを全く感じることなく、治療が受けられます。短い治療は肺がんや肝臓がんで2週間ほど、準備とあわせて3週間くらいで終わります。長い治療としては、前立腺で6～8週間ほどかかります。

### 先進医療

…粒子線治療は、先進医療として行います。先進医療とは国が認める混合診療で、「粒子線治療にかかる費用」は個人負担となり、がんの種類や照射回数に係らず288万3千円です。入院費など保険診療の治療も含めると、総額で300万円ぐらゐの治療費がかかります。最近では、民間の生命保険に「先進医療特約」や「がん診断一時金」といったがんの粒子線治療費をカバーできる保険も増えています。

### 治療の流れ

- ① 主治医からセンターへ紹介状のファックス送付
- ② 初診・治療開始
- ③ CTやMRIで撮影を行い、がん病巣の位置を正確に診断し、治療計画・スケジュールを決定。治療中に体が動かないようにする固定具や粒子線の照射量を調整する器具も作成
- ④ 照射治療開始
- ⑤ 照射終了後は、紹介元の病院にて経過観察

財団法人メディポリス医学研究財団

## がん粒子線治療 研究センター

鹿児島県指宿市東方5188番地

<患者さま相談窓口>

TEL: 0993-24-3456